

つるせ西だより



～今月の特集～
夏祭りの季節!

第124号(7・8月号) 2017. 7. 1

編集: 鶴瀬西交流センターだより編集委員会

発行: 富士見市立鶴瀬西交流センター

〒354-0021 富士見市大字鶴馬3575-1 TEL:049-251-2791 FAX:049-255-9707

鶴瀬西地域の風景 124

つるせ台小のスプリンクラー

市立つるせ台小学校の校庭には、四隅に防壁のための散水施設が4基ある。風による周辺住宅街への土埃に配慮して昨年11月に設置された。放水は、給食中の12時半ごろから行われる。スイッチを入れると、自動的に1基ずつ順次左右に散水して10分ほどで稼働は完了する。強風の予報がある日は、午前中に散水することもあったと説明を受けた。

夏空に向かってノズルから噴出する水勢は50メートル以上にも達し、その飛沫には虹色に染まり清涼感を誘う。

(撮影・文/川上喜久治編集委員)



水曜学級で市長が講演

5月17日(水) 鶴瀬西交流センターでは、第41期水曜学級の開講式が行われました。

第2部として「富士見市の目指す未来・夢・まちづくりについて」星野光弘市長の講演があり、学級生は期待を持って聞き入っていました。



道路整備進む

まちの話



年頭から始まった市道第5110号線(URアルビス沿い)の道路整備工事は、5月末日にアスファルト舗装工事が完了しました。幅員5.5mの車道の両側に幅1.75mの歩道が整備され、地域の人々や通学児童たちが安全に歩行できるようになります。

まちかどウォッチング

路上の小さな休憩所 (鶴瀬西)

歩道の片すみに置かれているベンチ。道路角の小さな空き地に草花や木々と一緒に置かれているベンチ。

誰が設置したのだらうと気になります。」「どうぞ、お座りになってお休みください

い」の親切な気持ちや伝わり、心が温まります。



腰を下ろし、散歩で疲れた身体を休め、心地よく吹くそよ風に、ほてった身体を冷やして、至福のひと時を過ごします。

(鈴木)